

1 犯罪発生分析

【刑法認知件数】

令和4年11月末現在の刑法犯認知件数は2094件で、昨年より34件減少していますが、自転車盗、車上ねらい、電話de詐欺が増加傾向にあります。

【重要犯罪】

重要犯罪の認知件数は68件で、昨年より40件増加しています。これは、強制わいせつの犯人を検挙したことによる捜査の経過で計上されたものです。

【粗暴犯】

粗暴犯の認知件数は、120件で昨年より11件減少しています。そのうち、暴行・傷害は106件発生しています。

【窃盗犯】

刑法犯認知件数2094件のうち1526件を窃盗犯が占めており、昨年より76件減少しています。

○ 侵入窃盗

侵入窃盗は124件であり、11月中発生の12件のうち、法人対象のものが8件発生しています。

○ 乗り物盗

乗り物の被害は525件であり、昨年より13件増加しています。11月中、自動車盗の発生は1件で事業者対象のものであり、一般世帯での被害はありませんでした。自転車盗は57件発生しており、月単位では最も多い被害件数になります。

○ 非侵入窃盗(出入り自由な場所での窃盗)

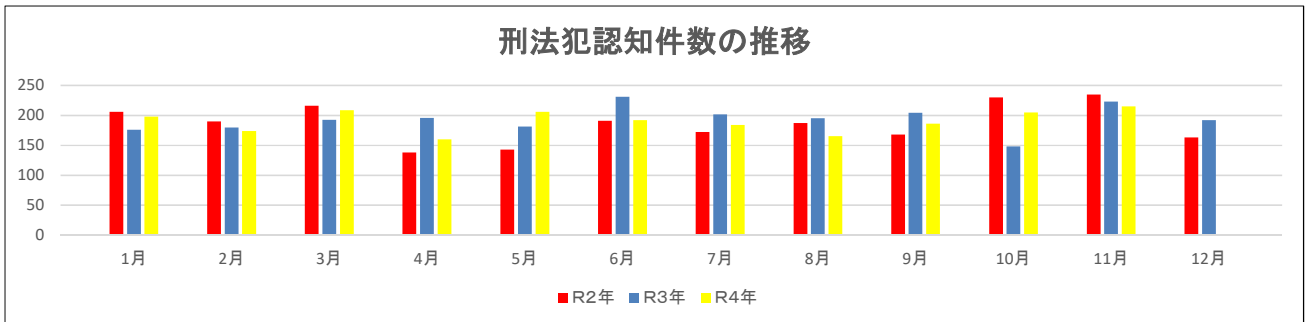
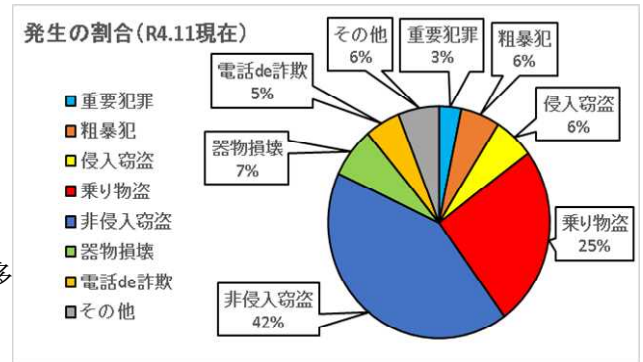
非侵入窃盗のうち、車上ねらいが137件発生し、昨年より69件増加しており、引き続き、県内で最多の認知件数となります。

※ 月別刑法犯認知状況

区分	R3年中	R4.11末	R3.11末	比較
総数	2321	2094	2128	-34
重要犯罪(※1)	31	68	28	40
粗暴犯(※2)	142	120	131	-11
窃盗犯	1735	1526	1602	-76
侵入窃盗	159	124	146	-22
住宅対象	90	62	82	-20
その他	69	62	64	-2
乗り物盗	545	525	512	13
自動車盗	82	60	81	-21
オートバイ盗	43	35	43	-8
自転車盗	420	430	388	42
非侵入窃盗	1031	877	944	-67
ひったくり	3	4	2	2
車上ねらい	75	137	68	69
部品ねらい	44	47	39	8
万引き	453	325	420	-95
その他	456	364	415	-51
器物損壊	181	147	162	-15
電話de詐欺	93	108	75	33
その他	139	125	130	-5

※1 重要犯罪～殺人、強盗、放火、強制性交等、略取誘拐、強制わいせつ

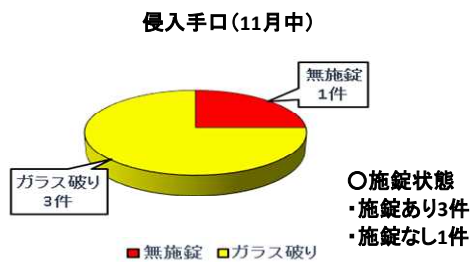
※2 粗暴犯～暴行、傷害、脅迫、恐喝等



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
R2年	206	190	216	138	143	191	172	187	168	230	235	163	2,239
R3年	176	180	193	196	181	231	202	195	204	148	223	192	2,321
R4年	198	174	209	160	206	192	184	165	186	205	215		2,094

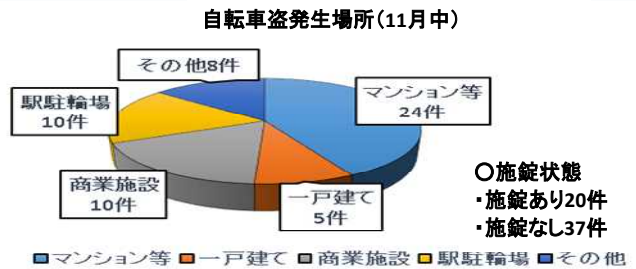
2 防犯対策

(1) 侵入窃盗 (住宅対象)



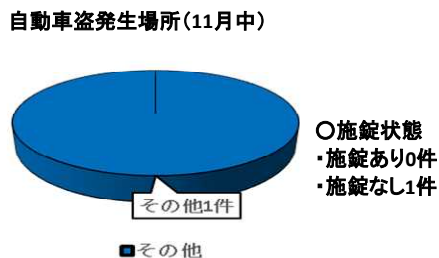
11月中4件発生し、窓ガラスを突き破る手口が多く発生しました。また、犯人は、財布内に入った現金やタンス預金を短時間で盗んでいます。就寝の際、財布等の貴重品を身の回りに置いたりして、貴重品の管理を徹底するとともに、防犯カメラ等を活用して犯人に狙われにくい工夫をしましょう。

(2) 自転車盗



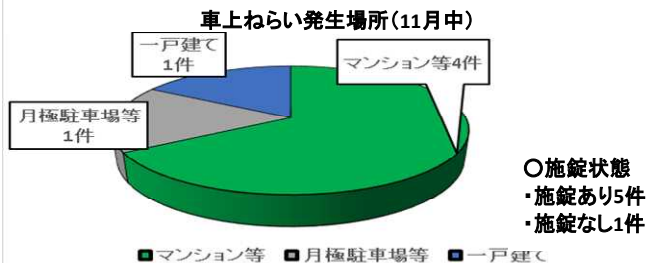
11月中57件発生し、昨日より自宅駐輪場に止めている自転車の被害が29件で、約半数を占めました。施錠がされていない自転車の被害が約6割ですが、ダイヤル錠や後輪の施錠のみの自転車も被害に遭っており、ダイヤル式ではないワイヤー錠による、ツーロックにより、簡単に犯人が盗めないようにしましょう。

(3) 自動車盗



11月中1件発生し、自動車販売店に置かれている車両が被害に遭いました。自動車盗は3月の12件をピークに減少しており、先月は一般の方を対象した被害は発生していませんが、防犯対策を講じなければ、CANインベーターなどの方法により車両を盗まれてしまうため、ハンドルロックやGPSの設置等により、被害を防止しましょう。

(4) 車上ねらい



11月中6件発生し、マンション等の駐車場が主な被害場所になります。被害車両のほとんどが施錠されていましたが、助手席やダッシュボード上といった、外部から見やすい位置に、財布やバッグが置きっぱなしの状態だったため、ドアガラスを割られて盗まれています。自宅の敷地内であったとしても、財布などの貴重品は放置せずに持ち帰ることが大切です。

3 電話d e 詐欺の状況

(1) 柏署管内発生状況

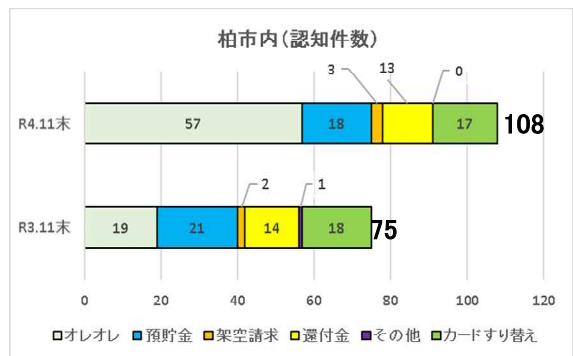
被害件数：108件（前年同期比+33件）

被害額：約3億170万円（前年同期比+約1億8213万円）

(2) 特徴

11月中は8件発生し、昨日と比較して10件減少していますが、金融庁職員を名乗る者による架空料金請求詐欺により、被害者が5、500万円を犯人に渡してしまう事案が発生しました。犯人の巧妙な手口に騙されないためにも、留守番電話設定などにより、犯人と通話しないことが重要です。

認知状況 (R4.11月末現在)



千葉県警察メールマガジン登録受付中!
《ちば安全・安心メール》



登録は、下記QRコードもしくは県警ホームページからお願いします。



【県警ホームページ】(ポリスネット・千葉)

<https://www.police.pref.chiba.jp/mailmagazine/>